

事務事業名 ふれあいいいきサロン補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1754

施策：	17	地域共生社会の推進	財務コード	01030101-24-141
基本事業：	01	地域で支えあい、助けあう仕組みづくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	身近な近所づきあいができている市民の割合 地域内の助けあいによって見守られている人の数 災害等が発生した際に支援を必要とする人が近くにいることを認識している市民の割合		担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成16年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
筑紫野市社会福祉協議会		ふれあいいいきサロンは、地域住民が気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」を行うためのものであり、高齢者サロン、障がい者サロン、子育てサロンが実施されている。（障がい者サロンは休止中） 筑紫野市社会福祉協議会は、地域と連携してふれあいいいきサロン事業を行っており、運営費の一部を補助している。本事業推進のため、筑紫野市社会福祉協議会に市から補助を行っている。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【社協からサロンへの助成金算出方法】 活動運営費12,000円 + 開催回数 × 2,000円（上限6万円）				
本事業を実施することで、高齢者等が住み慣れた地域でつながりや支え合いが生まれ、生きがいや社会参加意欲を高めることができる。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
サロン開催回数	回	2,096	2,066	2,100	2,100			2,100
サロン参加者数（延べ）	人	32,833	32,962	33,000	33,000			33,000

5. コスト								
事業費	計	千円	2,534	2,500	2,663	2,661		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	2,534	2,500	2,663	2,661		
正職員人工数		人工	0.02	0.03	0.06			
正職員人件費		千円	156	241	503			
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)		千円	2,690	2,741	3,166	2,661		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	指標A<状況>開催回数は横ばいとなっている。 <原因>サロン主催者の高齢化により実施困難なところがあったため。							
どちらかといえばあがっている	指標B<状況>参加者数は増加している。 <原因>高齢化の進展もあり、高齢者のサロン参加者も増加する一方、子育てサロンも増加しており参加者が増加しているため。							
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり					
成果向上余地	小さい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄						
歩いて行ける地域の公民館で開催する「ふれあいいいきサロン」。平成9年に市内最初の高齢者サロンが始まって以来、各地域に広がり、平成16年度から補助を行っている。								